

狭山ケーブルテレビ株式会社

令和4年度 番組審議委員会 議事録 (文責 藤田)

日 時：令和5(2023)年3月7日(火) 15:00~16:06

場 所：狭山ケーブルテレビ 本社 3階会議室

出席委員：市川 洋幸(委員長) 吉田 徹弥(副委員長・新任)

北田 奈緒美、山崎 康成(新加入) 宮野 圭司(新加入)

欠席委員：黒川 進、豊泉 直美(新加入)

局出席者：清水 武信(代表取締役会長) 清水 信之(代表取締役社長)

大塚 一正(メディア事業部長) 藤田 敏行(企画制作課長)

《いずれも敬称略》

議事内容：委員には事前に活動紹介DVD(番組中心・4分)を視聴願ひ

弊社側の営業報告(清水社長より)と制作報告(大塚部長より)を受けての
一括審議

発言内容(プライバシー保護の観点から発言者名は記載せず、Q 委員、A 弊社)

<営業関連>

・サービス別累計加入数(2023年3月1日時点)について、他の県などよりは多いのか?
⇒他では高くても3割程度、弊社は市内69,000世帯中、36,933世帯が放送視聴世帯合計
今後は確実に減少するであろう狭山市の人口予測の中で、いかに契約者数を増やす(守る)
かということを考えながら、見てもらうべく番組作りアイデアを常に考えていきたい

・企業PVを制作してもらったら会社説明会での参加率がUPしたので、もっと外部に
PRして、広告費の限られた中小企業を含め、ピンポイントでの効果を訴えれば
⇒現在ではWeb-CMのニーズも高まってきているので貴重な意見として役立てたい

・就活生がケーブルテレビの視聴者層かとなると葛藤があると思うがとにかく良い番組作
りをお願いしたい

・大学の休憩室などにケーブルテレビを引いてもらい、市外学生の視聴につながれば
⇒狭山市の魅力を知ってもらうことが、大学が目指す狭山で就職・定住というコンセプトに
合致すると思う

<制作関連>

・アウトソーシング（フリー活用）という報告があったが企画も外部に？

⇒企画は内部（社員）中心、出演やナレーション、撮影編集を外部に委託、登録は 25 名程度、常時稼働は 4～5 名程度

・視聴者や学生に番組企画コンテスト募集をしたら加入率がアップするのでは？

⇒以前 CM コンテストなども行っていた、コロナ禍も落ち着いてきたので次の動きを

・子どもたちは YouTube へ視聴傾向が移行しているのを見逃さず、番組やインフルエンサー、人気ソフト（自衛隊等）と連動して、若者の加入促進を

⇒大学生とは SDGs 啓発番組をコラボした、学部によっては幼児向け等でもコラボできるのではないか、自社 YouTube チャンネルやサムネイルには力を入れ始めたところである
また航空祭に関しては 2 年連続 YouTube チャンネルで 1,000 超えを記録し、有料化達成に貢献

・正月に放送されていた入曽の映画はなぜ？

⇒監督が入曽の有名な方←だったら EPG 活用でもっとアピールしたら良いのでは？

・市外からの流入を考えるならイベントへの参加を呼びかけるべきだが PR 不足では？

⇒マンスリーイベントカレンダーなどの PR 手段の構築と「とく文字」の充実を図るために
もっと手軽にできる PR 放送を考えてみたい

以上